解説

各国特許庁ホームページを解析する 欧州特許庁ホームページ

武藤 晃^{*1}, 湯川奈穂美^{*1}

[著者抄録] “欧州は一つである”という認識が一般化してきている。共通通貨ユーロができたのはまだ最近のことであるが、特許の世界は一足早く1973年に欧州特許条約(EPC)が調印され、単一の手続きにより特許を得ることができる欧州特許機構(EPO)が創立された。現在では加盟国は25か国にのぼっている。2000年5月18日には公開特許の件数が遂に100万件に達した。今回は加盟国のハーモナイゼーションを主要な目的とするEPOのウェブサイト解析する。EPOのホームページを見ると、米国特許商標庁ほどのボリュームはないものの、公用語の英語、ドイツ語およびフランス語によって必要な事柄が簡潔に平易な文章で表現されている。文化の異なる国の人にも分かりやすいように工夫されていることが分かる。「エスパスネット」esp@cenetの名で知られているEPO特許情報データベースは欧州を中心とする約3,000万件の特許情報を擁していて、世界の特許情報を一挙に検索できるメリットがある。また、欧州特許(EP)やPCT国際公開特許(WO)の個別データベースに加え、日本の公開特許英文アブストラクトのデータベースも用意されている。英語の多少分かる人なら日本人でもアクセスして調査を行ったり、特許明細書のコピーを得ることができる。簡単な使い方を解説する。

[著者付与キーワード] 欧州特許庁, EPO, インターネット, ホームページ, 特許情報, 特許データベース, エスパスネット, ESPACE, 検索

Commentary article

Analyzing homepages of patent offices —EPO

MUTO Akira, YUKAWA Naomi

[Author Abstract] The recognition of "Europe is one community" has been generalized. Under this recognition, European Currency Unit, EURO had created. Also in the world of Patent, European Patent Community (EPC) had signed at 1973, and European Patent Organization (EPO) had established to grant European Patent by single procedure. As its member 25 nations are included. The published patents among the EPO had reached to million until May.18. 2000. In this essay, the web-sites of the EPO, which aims for harmonization among community members, will be analyzed. Watching its homepage, the information included is less than that of the web-site of the U.S.PTO, however, expressed in plane language using its official language, English, German, and French in very simple way as being understood by people in different background. The patent database system of EPO, known as esp@cenet covers 30 million patents information among Europe, and able to search the patent information from all over the world. As a database, European Patent (EP) and patent via Patent Cooperation Treaty (WO) are included, and further English abstract of Japanese published patent is included. Through the web-site, people who understand plane English can search patent document, or get the copies of the specifications. The usage of esp@cenet is also explained in the essay.

[Keywords by Author] European Patent Office, European Patent Organization, the Internet, homepage, patent information, patent database, esp@cenet, ESPACE, search

^{*1} (株) ニッポンテクニカルサービス (〒102-0083 東京都千代田区麹町4-3 麹町4丁目ビル)
Tel. 03(3265)1955 E-mail: muto@ntspat.co.jp Nippon Technical Service CO.,LTD.
(3, Kohjimachi 4-chome, Chiyoda-ku, Tokyo, 102-0083)

1. はじめに

長年の悲願であった欧州統合という目的は、共通通貨単位“ユーロ”の流通を成し遂げ、実現に向かって着実に歩み、欧州は一つであるという認識は一般化してきている。

特許の世界においてはもちろん例外ではない。欧州特許条約（European Patent Convention; 以下EPC）は、前文において「発明の保護に関して、欧州諸国間の協力を強化すること」と「特許付与のための単一の手続き、およびその手続きにより付与される特許を規制する若干の標準規則を設けることにより、上記の保護が加盟諸国にて得られるようにすること」を主たる目的としている。欧州特許機構（以下EPO）の加盟国は現在25か国を数える。

欧州特許法の特徴は、加盟国のうち、特許保護を得たい国を指定して、欧州特許庁へ出願すれば単一の審査が行われ、ここで特許付与されると指定国において、それぞれの国内特許と同一の効力と条件とを与えられることである。

欧州統合の方向に沿い欧州特許出願は年々増大し、現在ではそれぞれの条約締約国において自国ルートの特許出願件数をはるかに上回る。2000年5月18日には公開特許の件数が遂に100万件に達した。特許の世界は日本、アメリカおよびEPOの三極の時代に入った。

2. EPOのウェブサイトの印象

欧州特許庁のウェブ・サイトは、<http://www.european-patent-office.org>である。URLを入力するのが厄介ならば、日本特許庁のホームページの「関連ホームページリンク」をクリックすると「諸外国の特許庁ホームページ」が現れてくるから、これをクリックするとWIPOにつづいて「ヨーロッパ特許庁」が表示されている。これをクリックすると、最初に述べたEPOのサイトであ

る。このサイトは、上述のように文化の異なる国の人にも分かりやすいように作られているのが分かる。EPO加盟各国の特許庁のサイトへは容易にたどり着くことができ、欧州特許庁の公用語である英・仏・独語の表記はどのページからでも対応できるようになっている。莫大なリンクと情報量とを含む米国特許商標庁（U.S.PTO）のホームページ（<http://www.uspto.gov>）を見慣れた目には、EPOのサイトはもの足りなさの反面、すっきりとして見える。言語的バックグラウンドの異なるどの国の人が見ても理解しやすいような平易な文章で表現されていて、シンプルに構成されているからだ。

EPOのサイトには日米欧三極のサイトや日本特許についての特別なページが設けられていて、他の団体の動向に対する“一つの共同体であるEPO”という立場が自然と強調されているように感じられる。

日本から見てもっとも利用価値の高いのは、「エスパスネット」esp@cenetの名で知られ、カバード件数3,000万件以上を誇るEPO特許情報データベースであると思われる。検索目的国の特許庁ホームページを経由したデータベースのアクセスに比べ、このサイトの利便性は言うまでもない。

3. ホームページの概要

EPOホームページの“home”とされているページにアクセスすると、指紋をかたどったEPOのマークと@マークとが回転するように交互に変わる、人目を惹く図形が目飛び込んでくる（図1）。

このページはすべて英語で書かれていて、左側には表1に挙げる四つのサイトを案内するボックス、右側には表2に挙げる四つのサイトを案内するボックスがあり、合計八つのEPOの中心サイトへの入り口を表示している。

図1

上部中央には職員募集案内Job openingsのリンク，上部右側には直接特許番号を入力して検索することのできるQuick Researchへのリンクがある。下部には一列のバー表示があり，左からフランス語表記に変える“français”，ドイツ語表記に変える“deutsch”，3,000万件以上の特許文書を検索可能な“search over 30 million patent documents”，EPOへのメールのあて先とリンクさせた“contact EPO”，そして関連リンクを集めた“links”が並んでいる。

EPOのホームページでは，現在アクセス中の階

層を見失わないようにするため，アクセスしてきた経路がページの上部に表記されるという工夫がなされている。しかし，この工夫に頼らず全体の構成を頭に入れることが自由に使いこなすコツである。

4. 中心サイトの解析（左側）

home左側の四つのボックスにあるサイトは，表1に挙げる一般的な情報を提供している。

以下，各サイトの様子を見よう。

表1 EPOのhome左側ボックスからのリンク

サイトNo.	タイトル	内容
1	General presentation	EPO の一般情報
2	Official Communication	公式な情報
3	Patent information centres	特許情報センター
4	Courses and seminars	コースとセミナー

サイト1 : General presentation 一般情報

EPOの組織の概要、特許付与などについての情報がまとめてある。以下の八つの項目へのリンクがある。

- (1) EPO member states EPO加盟国
 - (2) About the EPO EPOについて
 - (3) The executive body 執行部
 - (4) Presentation of the grant procedure 特許付与の流れ
 - (5) Facts and figures from the EPO 詳細な情報
 - (6) International co-operation 国際協力
 - (7) The trilateral web-site 三極ウェブサイト
 - (8) Job openings at the EPO 求人情報 (homeからのジャンプと同じ)
- 各項目の内容は、次のとおりである。

(1) EPO member states

EPO加盟国がアルファベット順に表記されていて、各加盟国の特許庁のページへのリンクが張られている。現在の加盟国は、最初に加盟した19か国と1998年に新たに加盟した6か国の合計25か国である。顔ぶれは次のとおりである。

オーストリア (AT: Austria)
 ベルギー (BE: Belgium)
 スイス (CH: Switzerland)
 キプロス (CY: Cyprus)
 ドイツ (DE: Germany)
 デンマーク (DK: Denmark)
 スペイン (ES: Spain)
 フィンランド (FI: Finland)
 フランス (FR: France)
 イギリス (GB: United Kingdom)
 ギリシャ (GR: Hellenic Republic)
 アイルランド (IE: Ireland)
 イタリア (IT: Italy)
 リヒテンシュタイン (LI: Liechtenstein)
 ルクセンブルグ (LU: Luxembourg)
 モナコ (MC: Monaco)
 オランダ (NL: Netherlands)
 ポルトガル (PT: Portugal)

スウェーデン (SE: Sweden)
 アルバニア (AL: Albania)
 リトアニア (LT: Lithuania)
 ラトビア (LV: Latvia)
 マケドニア (MK: Macedonia)
 →前ユーゴスラビア
 ルーマニア (RO: Romania)
 スロベニア (SI: Slovenia)

(2) About the EPO

EPOに関してここからさらに次のリンクへ入る。

- The European Patent Organization : EPOの成り立ち、EPCの条文へのリンク。
- The European Patent Office : 住所などの基本情報と詳細情報へのリンク。
- The executive body : 執行部の最高責任者 (特許庁長官) と、その下の五つの部 (調査部 Search, 審査/異議部 Examination/Opposition, 審判部 Appeals, 総務部 Administration, 法律/国際部 Legal/International Affairs) それぞれの副長官の紹介。
- Addresses : ミュンヘン本庁 (ドイツ) ・ ハーグ支庁 (オランダ) ・ ベルリン副庁 (ドイツ) ・ ウィーン副庁 (オーストリア) それぞれの住所・連絡先の表示。
- Annual Reports : EPOの年間レポート, 4年分のバックナンバーが入手可能。
- Official Journal : 1年に1回発行されるジャーナルの入手 (アクロバット・リーダーでダウンロード可)。
- Facts & Figures : 詳細な情報を歴史年表 (Historical dates), 加盟の日付 (Member states and their dates of accession), 直近の情報 (Latest figures) にさらに分けて表示。
- Official holidays at the EPO : EPOの休日スケジュールの表示 (各庁ごとに分けて表示)。
- Search and documentation at the EPO : EPOにおける調査および参考文献利用について約1MBのファイルの入手。

(3) The executive body

上記“EPOについて”の“執行部”と同じ。

(4) Presentation of the grant procedure

欧州特許付与についての以下の詳細情報が表示されている。

- Patent : 特許についての一般的説明
- European Patent : 欧州特許の利点などの簡単な説明
- Address : 各庁のアドレス表記
- Granting : 欧州特許付与についての解説
- Important publication : 公表されている文書類の説明
- Fees & costs : 規定料金の表示
- Forms : 各出願の際のフォームの入手

(5) Facts and figures from the EPO

EPOの歴史・加盟国などの詳細情報の表示である。

(6) International co-operation

PCTおよび三極間の協力についての記述。

(7) The trilateral web-site

日・米・欧州と三つの特許庁のウェブサイトの紹介。

(8) Job openings at the EPO

求人情報。homeからも直接アクセスできる。

サイト2 : Official communication 公式情報

EPOの公式情報を表記してあるサイト。以下の九つの項目へのリンクが画面中央に現れる。

- (1) Official Journal of the EPO EPO公報 : 過去4年間分の公報の入手
- (2) EPO Annual Report 年間レポート : 過去の年間レポート (HTML・PDF) の入手
- (3) Decisions of the Administrative Council 管理評議会の決定事項 : 1993年以降の各決定事項へのリンク
- (4) Notice from the President of the EPO 特許庁長官からの告知 : 特許庁長官からの過去の告知へのリンク
- (5) Press releases プレス記事 : プレスに開放された記事の紹介
- (6) EPO tenders EPOの提供 : EPOから提供される文書の入手

(7) List of publications 出版物リスト : 出版物のリストとその説明

(8) Introduction of euro ユーロの紹介 : 新しい欧州通貨単位“ユーロ”について

(9) Job openings at the EPO 求人情報 : homeからも直接アクセスできる

サイト3 : Patent Information Centres 特許情報センター

homeのPatent Information Centresのボックスをクリックすると、以下の三つの項目へのリンクが画面中央に現れる。

- (1) Presentation of the PATLIB goals and activities : PATLIBについての情報と1996年以降の会合の様子と今年の会合の告知などへのリンク。
- (2) Detailed list of PATLIB centres in Europe (per country) and links to their web sites : 加盟国ごとのPATLIBについてとウェブへのリンク。
- (3) Password protected domain for the PATLIB officers : 関係者のページ。パスワードで保護されている。

サイト4 : Courses and seminars コースとセミナー

特許関係者を対象にしたコースの紹介や申し込み、過去のコース内容の表記。以下の六つの項目へのリンクが画面中央に現れる。

- (1) EPIDOS Annual Conference 2000 : 今年のカンファレンスの案内。
- (2) EPIDOS Training courses on Patent Information : 特許情報トレーニングコース。各コースの案内と申込先へのリンク。
- (3) EPIDOS web-based training : ウェブ上でのトレーニング。音声情報も含まれ、フィードバックが用意されている。
- (4) Presentation of the overall list of courses, seminars and conferences : コース、セミナー、会議などのリスト。リスト表記になっていて、それぞれの概要を表示したページへのリンクになっている。

- (5) List of exhibition and fairs attended or organized by the EPO : EPO主催のイベントについての表示。
- (6) Timetable of EPOQUE courses for national officers : 関係者用ページ (前掲)。

5. 中心サイトの解析 (右側)

home右側の四つのボックスにあるサイトは、次の専門的な情報を提供している (表2)。

サイト5 : Toolbox for applicants 出願に関連した情報へのリンク

出願に関連した情報を集めたサイト。以下の11の項目へのリンクが画面中央に現れる。

- (1) The guide for applicants part 1 / part 2 : 欧州特許出願ガイド。
- (2) List of current fees, costs and prices : 料金表。料金についての記述をダウンロードできる。
- (3) EPC & PCT application forms : EPCおよびPCTの出願フォームの入手 (Word・PDFで入手可能)。
- (4) Filing software (EASY, Patent In, Forms, ...) : 出願補助ソフトのダウンロードまたはオーダー。
- (5) On-line request for file information : 出願情報の請求。オンライン上のフォーム注文可能。
- (6) European Patent Convention : 欧州特許条約。HTMLまたはPDFでの条文の入手と以下

の三つへのリンク。

- EPC補足 : Ancillary Regulations to the EPC
 - 審判部判例 : Case Law of the Boards of Appeal
 - EPO審査ガイドライン : Guidelines for examination in the EPO
- (7) European Patent Attorneys: searchable database : 特許弁護士データベース。名前・国名・都市を入力して検索できる。
 - (8) Download section with patches, manuals, codes, etc. : ダウンロード可能な素材を一つにまとめたページ。
 - (9) Further details on European publications : 刊行物の詳細。補正や非公表書類。
 - (10) Time schedule for payment of designation fees : 費用支払期限に関する情報。
 - (11) Special Search Program : 様々な種類の調査についての情報。

サイト6 : Patent information products 特許情報

“特許”に関する情報を集めたサイト。このサイトには日本の特許情報についてもかなり詳しい記述のページが設けられている。以下の七つの項目へのリンクがある。

- (1) General information about EPIDOS products : EPIDOS (欧州特許情報システム : European Patent Information and Documentation systems) による特許情報についての案内。
- (2) The European Patent Register on-line : 欧州特許オンライン登録。オンライン上での注文関係をまとめたサイト。

表2 EPOのhome右側ボックスからのリンク

サイトNo.	タイトル	内容
5	Toolbox for applicants	出願に関連した情報へのリンク
6	Patent information products	特許情報
7	Search engines and index	サーチ・エンジンと索引
8	News and updates	ニュースと更新

- (3) The EPIDOS-INPADOC databases : EPI-DOS-INPADOCのデータベース。EPOのウェブサイトから直接入ることはできない。このデータベースの紹介や詳細情報リンク先が表示される。
- (4) The ESPACE CD-ROMs series : 検食用CD-ROMシリーズ。CD-ROMの紹介。
- (5) Corrections of patent documents : 特許書類の補正部分の表示。
- (6) PATLIB : 情報センターネットワーク。情報センターの説明と過去行われた会合についての説明。
- (7) Patent Information from Japan : 日本の特許情報について特に重点的に説明してあるページで、日本の特許情報システムPATOLISの使い方も解説してある。

サイト7 : Search engines and index サーチ・エンジンと索引

検食用のサイトが集めてある。特許以外の検索もよくまとまっている。以下の八つの項目へのリンクがある。

- (1) EPIDOSNEWS online search facility : ニュース検索。用語などを入力して関連するニュースを検索できる。
- (2) ESPACE CD-ROM Helpdesk search tool : 検食用ヘルプサーチ・ツール。入力語がどのCD-ROMに収録かを検索する。
- (3) EPO boards of appeal decisions : EPO審判部判決。用語などを入力して審判内容を検索できる。
- (4) esp@cenet - free patent searching : 「エスパネット」の呼び名で知られている特許検索のサイト。PDFファイルで図面を表示させることもできる。後の章で詳細を述べる。
- (5) European Patent Attorneys database : 欧州特許弁護士データベース。サイト5の出願に関連した情報へのリンクのデータベースと同じ。
- (6) European Patent Convention database : 欧州特許条約データベース。サイト5の出願に関連した情報へのリンクの“EPC”と同じ。
- (7) Official Journal EPO : EPO公報。サイト2の公式情報の“公報”と同じ。

- (8) Index to the EPO web-site : EPOウェブサイトのアルファベット順の索引。

サイト8 : News and updates ニュースと更新情報

ニュース関連を集めたサイト。ほとんどのサイトがすでに前に出ているものである。以下の八つの項目へのリンクが画面中央に現れる。

- (1) Recent updates on the EPO web-site : ウェブサイトの更新情報。
- (2) Official Journal : サイト2公式情報の“公報”と同じ。
- (3) Guide for Applicants part 2 "Euro-PCT" : PCT経由の出願ガイド。サイト5の出願に関連した情報へのリンクの“出願ガイドパート2”と同じ。
- (4) Pressreleases : プレス記事。サイト7のサーチエンジンと索引の“ニュース検索”と同じ。
- (5) EPIDOS news 1/2000 : 過去のニュースのバックナンバーが入手可能。
- (6) New decisions of the Board of Appeals : 審判部判決。サイト7のサーチエンジンと索引の“EPO審判部判決”と同じ。
- (7) Introduction of the euro : サイト2の公式情報の“ユーロについて”と同じ。
- (8) EPC 2000 : EPC2000年版。サイト5の出願に関連した情報へのリンクの“EPC”と同じ。

6. その他のサイト

home下部バー表示にはLinks関連サイトへのリンク集があり、ここからさらに以下の14の項目に分かれている。

- (1) Patent offices of the member states : 加盟国の特許庁
- (2) Other national offices or similar authorities : 他国の特許庁または類似機関
- (3) PATLIBS - the network of patent information centres in Europe : 特許情報センターの説明
- (4) Legal texts and patent classification sys-

tems : 特許分類システム

- (5) Patentdatabases : 特許データベース ; 各国のデータベースへのリンク (JAPIOやDIALOG等)
- (6) Patent information providers : 特許情報プロバイダ
- (7) Mailing lists and News groups : メーリングリストとニュースグループ
- (8) Useful European connections : 有用な欧州内のコネクション
- (9) Professional representatives : 代行者
- (10) Official directories of national registered patent attorneys : 登録特許弁護士公式名簿
- (11) Law offices and similar sources : 法律事務所と類似するソース
- (12) Patent software : 特許用ソフト
- (13) Miscellaneous : その他
- (14) Other lists of resources on the web : 他のウェブ上のリソース

7. EPOの特許情報データベース

esp@cenetの使用法

EPOのhome (図1) の右側3番目のサイトが「Search engines and index」(サーチ・エンジンと索引) (上記サイト7参照) である。これをクリックするとニュースの検索や検索用ヘルプサーチ・ツールなど様々な検索エンジンが集められているが、その中に「エスパスネット」の呼び名で知られている「esp@cenet - free patent searching」という特許検索のサイトがある。

esp@cenetは1998年に開放されたEPOの特許情報データベースであって、合計約3,000万件以上の各国の特許情報をカバーする。esp@cenetのトップページはこの検索エンジンへのアクセス方法を説明している。3か国語に対応したEPOからのアクセスと、加盟各国の特許庁からのアクセスの2通りがある。各国の特許庁からのアクセスには各加盟国のデータベース検索も含まれるが、各国言語に対応しているため英語表記ができないサイトもあるので注意が必要である。「via the EPO

at」と記載されたEPO経由をクリックすればよい。

検索画面は図2 (EPOからアクセスした検索画面) に示すようにシンプルな構成である。左側に世界各国特許データベースの三つの簡易検索入力ボックス (Quick Searches) があり、右側には次に示す四つの個別データベースへのリンクがある。

- オリジナル言語データからの検索
The European Patent Office (注 : EP)
The World Intellectual Property Org (PCT) (注 : WO)
- 英文アブストラクトとタイトルからの検索
Worldwide - 30 million documents (注 : 世界各国3,000万件)
Japan (注 : 日本の公開特許)

7.1. 簡易検索入力ボックス (Quick Searches)

esp@cenetのトップページの左側にある世界各国特許データベースの三つの簡易検索入力ボックス (Quick Searches) は、キーワードやフレーズから検索する「Simple Text」、特許出願番号を入力する「View a patent application」、および出願企業名から検索する「Company name search」である。「Simple Text」で検索する場合、ダブル・クォーテーション“ ”で語を区切りOR, AND, NOTの論理演算子を含ませることができるが、トランケーション (前方一致) には対応していない。

図3は、EPOを経由して、一例として“thermal printhead”というフレーズで検索した結果画面である。各国の特許番号とタイトルが入り混じってリストアップされ、世界の特許データをカバーしていることが一目で分かる。表示されている特許番号をクリックすれば、その特許の詳細表示を得られる。ただし、完全データを得られるのはEPとUSであり、それ以外はいまのところ不完全である。リストが複数ページにわたるときは、上部に表示されるページ番号を順にクリックしていく。

7.2. 個別データベースの検索

EP, WO, 世界各国および日本の四つの個別データベースは、どのデータベースへのリンクをクリックしても、ほぼ同じ検索画面が現れる。図4の検索画面はEPであるが、それぞれの項目のボックスへ入力するようになっている。

各項目とも例示があるから入力に迷うことはな

い。「タイトル」の場合は各語をダブル・クォーテーション“ ”で区切り、OR, AND, NOTの論理演算子を含ませることができる。しかし、トラッキング（前方一致）には対応していない。検索結果は前に説明の簡易検索入力ボックス（Quick Searches）の場合と同じである。

The screenshot displays the esp@cenet website interface. At the top left is the logo "esp@cenet". To its right, the text "Europe's Network of patent databases" is displayed. Below the logo, there are three search input sections: "Quick Searches" with a "Simple Text" search box, "View a patent application" with a "Go" button, and "Company name search" with a "Search" button. To the right of these sections, there is a list of patent applications in their original language from "The European Patent Office" and "The World Intellectual Property Org. (PCT)". Below this, there is a section for "Patent applications with an English abstract and title from" listing "Worldwide - 30 million documents" and "Japan". At the bottom, there is a section for "and view complete documents: 150 million pages" with four icons representing PCT, US, EP, and JP. Below the icons, it says "available in facsimile form". At the very bottom, there is a note about ordering documents and links to "esp@cenet conditions of use", "about the esp@cenet network", and "esp@cenet confidentiality".

esp@cenet Europe's Network of patent databases

Quick Searches[®]
in the esp@cenet worldwide database

Simple Text[®]
Type one or more words in English eg. plastic bicycle
Search

View a patent application[®]
Type the number eg. EP234567
Go

Company name search[®]
Type the name(s) eg. pasteur institut
Search

Patent applications in their original language from

- ▶ The European Patent Office[®]
- ▶ The World Intellectual Property Org. (PCT)[®]

Patent applications with an English abstract and title from

- ▶ Worldwide - 30 million documents[®]
- ▶ Japan[®]

Deutsch Français

and view complete documents:

150 million pages

PCT US EP JP

available in facsimile form

Ordering of documents will be enabled in the coming weeks.

[esp@cenet conditions of use](#) [about the esp@cenet network](#) [esp@cenet confidentiality](#)

図2

You looked for the following: (thermal AND printhead)<TITLE OR ABS>
 714 matching documents found. Only the first 500 documents can be retrieved.
 To see further result lists select a number from the JumpBar above.

Click on any of the Patent Numbers below to see the details of the patent

Basket	Patent Number	Title
☐	US6070969	Thermal inkjet printhead having a preferred nucleation site
☐	US6068420	Printer with an integrally formed spring for biasing the printhead
☐	WO0032404	THERMAL PRINTING DEVICE WITH FAST CLOSURE
☐	WO0032403	LABEL-PRINTING PROCESS FOR SUBSTANTIALLY LIGHT-INSENSITIVE ELONGATED IMAGING MATERIALS INCLUDING AN ORGANIC SILVER SALT
☐	FR2786727	No title available.
☐	EP1006404	Non-label printing process for direct thermal imaging materials including an organic silver salt
☐	EP1006000	Label-printing process for direct thermal imaging materials including an organic silver salt
☐	US6048120	Vacuum imaging drum with angled vacuum holes
☐	EP1000764	Ribbon drive for thermal demand printer
☐	EP0999065	CONSTRUCTION OF THERMAL PRINT HEAD AND METHOD OF FORMING PROTECTIVE COATING
☐	US6039438	Limiting propagation of thin film failures in an inkjet printhead
☐	US6039436	Thermal ink-jet printhead with lateral thermal insulation for the heating elements
☐	EP0993956	Linear translation system dithering for improved image quality
☐	AU4323399	Printhead thermal compensation method and apparatus
☐	WO0013907	THERMAL PRINthead
☐	US6034708	Ribbon drive for a thermal demand printer
☐	AU3976399	Thermal printhead manufacture
☐	EP0984861	DEVICE AND METHOD FOR CONTROLLING THE ENERGY SUPPLIED TO AN EMISSION RESISTOR OF A THERMAL INK JET PRINthead AND THE ASSOCIATED PRINthead
☐	US6025860	Digital decorating system
☐	EP0983864	Method of controlling a printhead movement based on a lead screw pitch to minimize swath-to-swath error in an image processing apparatus

To refine your search, click on the icon in the menu bar
 Data supplied from the [esp@cenet](#) database - 12

図3

Title: (タイトル)	eg. Bicycle gear
Publication Number: (公開/特許番号)	eg. EP0943536
Application Number: (出願番号)	eg. EP19990105514
Priority Number: (優先権番号)	eg. DE19981011491
Publication Date: (優先日)	eg. 19990922
Applicant: (出願人)	eg. ICI
Inventor: (発明者)	eg. Wang
IPC Classification: (国際分類)	eg. B62M1/04

図4

esp@cenetは、特許資料の検索に不慣れな人でも世界各国の特許情報を同時に簡単に検索できるため、研究者や技術開発者にとっては便利かもしれない。しかし、アメリカ特許のUSPTOに比較するとデータの整備が未完成であり、全文検索機

能もない。また検索項目が少なかったりトランケーション（前方一致）ができないなど付加機能も少なく、特許情報の専門家にとってはもの足りない。今後の拡充を期待したい。